

3 林業就業促進資金 貸付							
	1 資金貸付金						1,200
歳出	合計						201,309

第2表 地方債

(単位千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
木材産業等高度化 推進資金貸付金	42,500	普通貸借	1.0%以内	農林漁業信用基金の定める融資条件による。
計	42,500			

12 平成22年度山梨県流域下水道事業特別会計予算

平成22年度山梨県流域下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7,228,027千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表地方債」による。

歲 入 合 計	7,228,027
---------	-----------

歲 出

款	項	金額
1 流域 下 水道 費	1 流域 下 水道 管 理 費	5,035,641
	2 流域 下 水道 事 業 費	3,052,917
		1,982,724
2 公 債 費	1 公 債 費	2,191,386
		2,191,386
3 予 備 費	1 予 備 費	1,000
		1,000
歲 出 合 計		7,228,027

第 2 表 債務負擔行為

事 項	期 間	限 度	額
-----	-----	-----	---

富士北麓流域下水道建設事業に係る浄化センター汚泥濃縮機設備工事（富士吉田市）について請負契約を締結すること。	平成23年度	234,000 千円
富士北麓流域下水道建設事業に係る富士北麓3号幹線管渠敷設工事（富士吉田市）について請負契約を締結すること。	平成23年度	400,000 千円
峡東流域下水道建設事業に係る峡東ネットワーク幹線管渠敷設工事（山梨市）について請負契約を締結すること。	平成23年度	68,000 千円
釜無川流域下水道建設事業に係る浄化センター水処理施設建設工事（南巨摩郡富士川町）について請負契約を締結すること。	平成23年度から平成24年度まで	1,500,000 千円
桂川流域下水道建設事業に係る清流センター汚泥脱水機設備工事（大月市）について請負契約を締結すること。	平成23年度	318,000 千円
桂川流域下水道建設事業に係る桂川2号幹線松留ポンプ場設備工事（上野原市）について請負契約を締結すること。	平成23年度	354,000 千円

第3表 地方債

（単位千円）

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
			9.0%以内 （ただし、 利率見直し	

流域下水道事業費	434,000	普通債券発行又は借付	借り入れ資金について、直ちに利息の支払いを行って、当該利息は、当該利率の直率（直率）	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものとする。ただし、財政その他の都合により償還期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換えをすることができるとする。
計	434,000			

13 平成22年度山梨県公債管理特別会計予算

平成22年度山梨県公債管理特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ98,499,509千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表地方債」による。

第1表 歳入歳出予算
歳入

(単位千円)

款	項	金額
1 財産収入		70,934

		1 財産運用収入	70,934
2 繰入金			
	1 一般会計繰入金	84,553,695	
3 県債			
	1 県債	13,874,880	
	合計	98,499,509	

歳出

款	項	金額
1 公債費		
	1 公債費	98,428,575
		98,428,575
2 諸支出金		
	1 県債管理基金積立金	70,934
	合計	98,499,509

第2表 地方債

(単位千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
借換債	13,874,880	普通債 貸券 借発 又行	9.0%以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は、当該見 直し後の利 率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものとする。ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換えをすることができるとする。
計	13,874,880			

14 平成22年度山梨県営電気事業会計予算

(総則)

第1条 平成22年度山梨県営電気事業会計の予算は、次に定めるところによる。
(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年間目標供給電力量 473,792,000キロワットアワー

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第1款 電気事業収益 3,749,644千円

第1項 営業収益 3,721,120千円

第2項 財務収益 17,903千円

第3項 事業外収益 10,591千円

第4項 特別利益 30千円

支出

第1款 電気事業費用 3,384,391千円

第1項 営業費用 3,236,465千円

第2項 財務費用 91,325千円

第3項 事業外費用 51,571千円

第4項 特別損失 30千円

第5項 予備費 5,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,488,807千円は、当年度分消費税及び地方消費税資

本的収支調整額64,164千円、中小水力発電開発改良積立金96,600千円、地域文化振興・環境保全積立金475,000千円及び過年度分損益勘定留保資金853,043千円で補てんするものとする。)

収 入

- 第1款 資本的収入
 - 第1項 固定資産売却代金 237,997千円
 - 第2項 長期貸付金償還金 170千円
 - 第3項 国庫補助金 140,004千円
 - 第4項 工事負担金 96,600千円

支 出

- 第1款 資本的支出
 - 第1項 小水力発電所建設費 1,726,804千円
 - 第2項 メカソーラー発電所建設費 202,860千円
 - 第3項 水力発電設備改良費 393,750千円
 - 第4項 業務設備改良費 721,582千円
 - 第5項 水力発電地点等開発調査費 8,336千円
 - 第6項 水力発電設備改良調査費 14,700千円
 - 第7項 企業償還金 6,300千円
 - 第8項 繰上償還金 279,276千円

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

款	項	事業名	総額	年 割 額	
				年 度	年 割 額
1 資本的支出	1 小水力発電所建設費	深城発電所建設事業	495,600千円	平成22年度	202,860千円
				平成23年度	292,740千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)
 第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と事業外費用との間
 (議会の議決を経なければ流用することできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。
 (1) 職員給与費等
 (たな卸資産購入限度額) 961,543千円

第8条 たな卸資産の購入限度額は、10,000千円と定める。

15 平成22年度山梨県営温泉事業会計予算

(総則)

第1条 平成22年度山梨県営温泉事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 給湯口数 549口
- (2) 年間総給湯量 863,000立方メートル
- (3) 一日平均給湯量 2,364立方メートル

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

- 第1款 温泉事業収益 157,429千円
- 第1項 営業収益 156,734千円
- 第2項 営業外収益 685千円
- 第3項 特別利益 10千円

支出

- 第1款 温泉事業費用 152,078千円
- 第1項 営業費用 150,005千円
- 第2項 営業外費用 563千円
- 第3項 特別損失 510千円
- 第4項 予備費 1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額117,262千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,586千円及び建設改良積立金111,676千円で補てんするものとする。)

収入

- 第1款 資本的収入 10千円
- 第1項 固定資産売却代金 10千円

支出

- 第1款 資本的支出 117,272千円
- 第1項 温泉事業設備改良費 117,272千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第5条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費等

43,592千円

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、1,000千円と定める。

16 平成22年度山梨県営地域振興事業会計予算

(総則)

第1条 平成22年度山梨県営地域振興事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 丘の公園年間総収容人員 235,259人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

- 第1款 地域振興事業収益 136,621千円
- 第1項 営業収益 136,503千円
- 第2項 営業外収益 108千円
- 第3項 特別利益 10千円

支出

- 第1款 地域振興事業費用 212,017千円
- 第1項 営業費用 203,913千円
- 第2項 営業外費用 7,094千円
- 第3項 特別損失 10千円
- 第4項 予備費 1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額45,495千円は、当年度分損益勘定留保資金で補てん

するものとする。)

収入

第1款 資本的収入

10千円

第1項 固定資産売却代金

10千円

支出

第1款 資本的支出

45,505千円

第1項 地域振興事業設備改良費

4,500千円

第2項 他会計借入金償還金

40,005千円

第3項 予備費

1,000千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、80,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間